

平成 25 年度 IFA 月が丘幼稚園サッカースクール

最終回写真館

開催期間：4月26日～3月7日 金曜日 年間34回

会場：月が丘幼稚園 ホール

主旨：身体を動かすこと、遊ぶことが大好きな子どもたちにボール遊びボール蹴りの楽しさを身近に味わえる機会を定期的に提供し、心身の健全な発育発達を図る

主催：公益社団法人岩手県サッカー協会 *今年で9年目(平成16年11月開校)

協力：月が丘幼稚園

参加者数：53名 *月が丘幼稚園児を中心に、地域の子どもたち(希望者)が参加

年中クラス 14:15~15:00 16名

年長クラス 15:10~16:00 21名

小1クラス 16:10~17:10 7名

小2クラス 17:15~18:15 9名

指導スタッフ：下村啓司(月が丘幼稚園 副園長・幼児体育指導者)

鎌澤和之(JFA公認キッズリーダーインストラクター)

中村勝(JFA公認キッズリーダー)

【3月7日 閉会式の様子 年中・年長クラスは、県協会 佐藤訓文専務理事より修了証の授与】



年中クラス



年長クラス

【活動の様子】



【活動の様子】



【記念写真】



年中クラスの子どもたち

【記念写真】



年長クラスの子どもたち



小1クラスの子どもたち

【記念写真】



小2クラスの子どもたち

【1年間の活動をふりかえって】

「ボールと友達になろう！」をスローガンに一年間練習をしてきました。
どのクラスの子も一つのボールを一生懸命追いかけて、プレーすることがとっても上手になりました。そして、ゲームを沢山するうちに、いろいろな事を学びました。(約束やチームワーク等)
これからももっともっとサッカーと親しんでください。
小1・小2クラスではお父さんもゲームに参加してくださり、大変盛り上がりました。
ありがとうございます。
来年度もいろいろ工夫しながら、楽しく指導していきたいと思えます。
1年間、どうもありがとうございました。

◆スクール責任者： 下村啓司(月が丘幼稚園 副園長)

<スクール立ち上げの背景>

月が丘幼稚園では、昭和54年から幼児体育を保育の中に取り入れて、その指導の一つとして幼児サッカーを行っており、以来約30年 釜石南幼稚園との幼児サッカー交流を続けている歴史があります(県サッカー協会からも表彰されています)。
岩手県サッカー協会も、2004年からJFAキッズプログラムの「モデルFA」に選定され、「太陽と友達になろう！」をスローガンに、幼児年代のサッカー普及事業をスタートしました。
そんな双方の主旨とタイミングが合い、月が丘幼稚園の協力もあり、施設をお借りして副園長ならびに県サッカー協会からスタッフを派遣して、現在までスクール活動をしております。

(編集 蝦名浩明)